第10精神保健福祉

1 **緊急医療の申請・通報状況** 平成27年度

	区	分	合計
	男	3	3
性別	\$	ı	
	Ē	t	3
	家	族	ı
申	本	人	-
請	住民・	職場	-
	保健福祉医	療関係者	ı
通	救急	息隊	-
報	警	察	3
経	検察	客官	ı
路	保護観察	緊所の長	-
	矯正施	設の長	-
	計	†	3

注) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第23条、24条、25条、25条の2、26条に基づく通報件数

2 緊急医療の申請・通報に基づく診察状況 平成27年度

緊急指	昔置診察の要否	合計											
要													
	うち要措置												
	うち不要措置	3											
否		-											
	合 計	3											

注) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第23条、24条に基づく通報により対応した件数

3 措置入院の状況 平成27年度

住所地	性別	前年度末	措置命令	措置解除	本年度末
高島市	男	1	-	1	1
回母山	女	-	1	1	_
高島市	男	-	ı	1	_
以外	女	_	-	-	_

4 医療保護入院の状況

(1)疾病別

平成27年度

(1 / 1) (1) (1)		1 次 2 , 干及
	医療保護入院届	医療保護入院 年度末入院者数
症状性又は器質性精神障害	14	6
精神作用物質使用による 精神・行動障害	3	1
統合失調症圏	12	5
気分障害(そううつ病圏)	16	4
神経症性障害	1	0
生理的障害および身体的 要因関連行動症候群	1	0
人格・行動障害	2	2
精神遅滞	0	0
心理的発達の障害	0	0
小児期および青年期情緒 障害	0	0
てんかん	0	0
特定不能の精神障害	0	0
計	49	18

(2)性・年齢別

平成28年3月31日現在

	20歳	未満	20歳~	~39歳	40歳~	~64歳	65歳	以上	計			
高島市	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	
	_	1	7	6	7	7	9	12	23	26	49	

5 通院医療費公費負担状況

年齢・性・病名分類別

平成28年3月31日現在

症状性又は 男 0 1 9 2 器質性精神障害 女 0 1 4 2		小計 12	65歳以上		20歳~	20歩土港	사무 무리	公 粉	
器質性精神障害 女 0 1 4 2	7 19			65歳未満	40歳未満	20 脉不凋	注別 	刀 規	抦 名
	7	7	2	9	1	0	男	 ‡	 長状性又は
	0	/	2	4	1	0	女	申障害	器質性精神
加川		0	0	0	0	0	男	<u> </u>	公血管障害
その後遺症 女 0 0 0	0	0	0	0	0	0	女	Ė	の後遺症
精神作用物質使用に 男 0 4 3	7 9	7	3	4	0	0	男		
よる精神・行動障害 女 0 1 1 0	2	2	0	1	1	0	女	・行動障害	こる精神 •
男 0 41 61 14 1 統合失調症圏	16 227	116	14	61	41	0	男	- 	50年 田庁
女 2 30 52 27 1	11	111	27	52	30	2	女		化中大砂维
気分障害 (そううつ 男 0 24 57 13 9	94 242	94	13	57	24	0	男	(そううつ	5分障害 (
病圏) 女 1 37 82 28 14	48	148	28	82	37	1	女		
	15 53	15	1	7	7	0	男	辛宝	14.000
女 2 15 20 1 3	38	38	1	20	15	2	女	早古	₽ 71主 71主 71主 75 1
生理的障害および身 男 0 0 1 1 h 1 h 2	1 7	1	1	0	0	0	男		
候群 女 0 3 3 0	6	6	0	3	3	0	女	5)连1] 别征	
円	2 4	2	0	1	1	0	男	油陪宇	妆. /2番
女 0 2 0 0	2	2	0	0	2	0	女	训华古	、竹子 1 1 男
	15 25	15	1	7	7	0	男		生地运进
女 0 4 2		10	2	4	4	0	女		11件)连/市
明 1 10 0 0 0 0 0 0 0	11 19	11	0	0	10	1	男	をの陪宇	、细的杂类
女 1 6 1 0	8	8	0	1	6	1	女	生の は 日) 连时先廷
小児期および青年期 男 4 2 0 0	6 11	6	0	0	2	4	男	よび青年期	・児期およ
情緒障害 女 2 3 0 0	5	5	0	0	3	2	女		持緒障害
てんかん 男 9 12 13 2 3	36 66	36	2	13	12	9	男		- 4. to 4.
女 9 14 7 0 3	30	30	0	7	14	9	女		. 1013110
B	0 0	0	0	0	0	0	男	の特神陪宇	生史不能の
女 0 0 0	0	0	0	0	0	0	女	ノ作のサードで 古	サルビン・肥い
男 14 105 159 37 3	15	315	37	159	105	14	男		
合計 女 17 116 174 60 36	67 682	367	60	174	116	17	女	計	合
計 31 221 333 97 68	82	682	97	333	221	31	計		

注)滋賀県障害者手帳照会システムより

6 精神保健福祉相談

平成27年度

						半风,	2/年月			
		相談、	新規者の受付経路							
		実人員	市町村	(再掲) 医療機関	その他	 掲 実 人 員	延人員			
高島	男	33	5	-	11	-	_			
保健所	女	27	7	_	8	_	_			
計		60	12	-	19	_	-			

										(再掲	引相	談								
				延人員																
									ıı's											
		実		+ 1 ア ギ の 1 (再掲)																
		入	老	社	ίν		7	思	健	摂	~		71		高	う	自殺	関連		
		, 員	人 精 神	会復帰	パコール	薬物	・ンブル	春期	康づくり	食障害	の他	計	ひきこもり	発達障害	次脳機能障害	つ・うつ状態	自殺関連	貴族 の	犯罪被害	災害
高島	男	30	1	15	6	-	-	10	-	-	25	56	15	1	-	-	-	-	-	-
保健所	女	22	7	_	_	3	-	3	_	3	17	33	2	ı	_	1	_	_	_	_
計		52	7	15	6	3	-	13	-	3	42	89	17	1	-	1	-	-	-	_

			ı						(-	再掲)	訪問									
											延人	<u>員</u>								
									心											
		実	. ±z	* * ア ギ の _珥 (再掲)																
		į,	老人	在 会	ル	薬	ヤ	思	健	食	そ		υ	<i>5</i> %	高	ò	自殺	関連	χП	
		員	精神	云 復 帰	コール	物	ンブル	春 期	康づくり	障害	の他	計	きこもり	発達障害	次脳機能障害	つ・うつ状態	自殺関連	自殺 族の	犯罪被害	災害
高島	男	5	-	2	-	-	-	8	-	-	2	12	8	-	-	1	-	-	-	-
保健所	女	5	4	6	-	-	-	-	-	1	0	11	-	-	-	-	-	-	-	-
計		10	4	8	-	-	-	8	-	1	2	33	8	-	-	-	-	-	-	-

									相談延 延人員									
	老	社	ア		ギ		心の	摂						(再	掲)			
	2人精神	1会復帰	ルコール	薬物	ャンブル	思 春 期	健康づくり	食障害	その他	計	ひきこもり	発達障害	高次脳機能障害	うつ・うつ状態	自殺自殺関連	関連 自殺者の	犯罪被害	災害
高島 保健所	44	47	32	3	0	37	1	16	129	309	25	-	-	-	-	_	-	_

7精神保健福祉関係事業

(1)精神保健福祉相談

精神保健福祉に関する問題や悩みを持ちながら生活している人およびその家族に対して、専門医を中心とした個別相談を実施し適切な助言や指導を行い、問題の早期 対応、早期解決を図る。

開催日:毎月第1金曜日 午後2時~5時(予約制) 相談医師:県立精神医療センター 大門 一司 医師 相談件数:実人員15件、延人員15件(平成27年度)

(2)精神保健福祉関係者研修会

精神障害者の理解と治療等について、関係者の資質の向上を図ることを目的に研修 会を開催。

開催日:平成28年2月15日(月)

内 容:「摂食障害の基礎的知識~本人理解を深めるために~」

講師:県立精神保健福祉センター 大門一司医師

参加者:30名

(3) 自殺予防(うつ病予防)対策

自殺者の多くが最終的にはうつ病等の精神疾患にかかっているといわれている。 うつ病に対する正しい知識の普及啓発や早期発見、支援体制の整備を図るため、会 議、研修会等を開催した。

①普及啓発事業

自殺予防週間に合わせ街頭啓発を実施

実施日:平成27年9月10日(木)

場 所: JR 近江今津駅前

高島市食と健康づくりのつどいで自殺予防とうつストレスチェックを実施

実施日:平成27年10月25日(日)

場 所:安曇川公民館

②研修事業

滋賀県自殺未遂者支援研修会(精神保健福祉センターと共催)

開催日:平成28年3月1日(火)

場 所:高島市民病院 健診棟3階大会議室

内 容:講演「自殺の現状と自殺未遂者への対応について」

講師:県立精神保健福祉センター 所長 辻本哲士氏

実践報告「済生会滋賀県病院における自殺未遂者への対応について」 済生会滋賀県病院 リエゾン精神看護専門看護師 木村里美氏

参加者:48名

(4) ひきこもり対策事業

①ひきこもりの早期発見・早期対応を図るため、専門医の相談および心理士による 相談を実施した。

開催日:精神保健福祉相談事業の定例相談(専門医による相談)の中で実施

相談件数: 実人員3件、延人員5件

開催日:月1回(H25年4月より毎月第3月曜日)

臨床心理士による相談:実人員2件、延人員22件

②高島市ひきこもり対策事業への参加および技術支援

1)高島市子ども・若者支援地域協議会代表者会議 1 回 (5/25) ・実務者会議 5 回 (6/18、8/25、10/27、12/8、H28.2/2)

2)高島市子ども・若者支援対策事業への協力 ・不登校・ひきこもり家族学習会 (7/23,8/3,10/21) 8/3 は精神科医派遣調整 ・子ども・若者育成支援講演会 (10/10) ・若者サミット (H28.1/23) ・若者支援フォーラム (H28.2/6)

(5) 地域生活協力事業

地域生活協力員を設置し、精神障害者およびその家族を支援することにより、精神障害者の自立および社会参加の促進を図るとともに、精神障害者が地域で生活しやすい地域づくりに貢献する。 登録者:14人

(6)精神障害者地域移行支援事業の支援

平成24年4月の障害者自立支援法の一部改正(平成25年4月から障害者総合支援法)を受け、精神障害者の地域移行支援事業における保健所の役割として、実施主体である市への積極的な情報の提供や、協力病院への働きかけ、連絡調整、一般相談支援事業所事業担当者への協力、自立支援協議会への参画を行っている。

- ① 域移行支援会議 平成 27 年度開催なし
- ② 高島市障がい者相談支援センター(コンパス)への委託事業(地域移行支援事業 ~地域住民との交流事業)の協力

福祉関係者の精神障害者に対する理解を深め、地域へ普及啓発をしていく必要性 や方法を学ぶため、当事者や保護者向けの勉強会や関係者向け研修会の開催を実 施、その協力を行った。

・ 当事者・ボランティア・関係者向け研修会(平成 27 年 9 月 11 日) 講演と交流会「地域だからできること~地域で支えるということ~」

講師:泉 洋一氏 (佛教大学福祉教育開発センター講師)

泉水 宏仁氏(天理市 地域活動支援センターこもれび相談員 PSW)

参加者:30名

・ 当事者とボランティア・関係者交流会 (平成 28 年 2 月 20 日) 内容:市内サロンの連絡会のメンバーがそれぞれのサロンの活動紹介。その後 当事者にサロンに対する思いを語ってもらい、グループワークで今後の活動に ついて当事者と意見交換。

参加者: 26名